

みどりの寺子屋のお約束

失敗しても構いません。がんばってどんなことでも自分のことは自分の力でやるのが大切です。それらの積み重ねが責任感を育て、自分の力を高めることになるのです。

わからないときは聞いてください。できないときことはやってもらってもいいのです。でも自分から聞いてください。自分からお願いしてください。それが自分の力でやるということです。甘えるべきではありません。

『失敗なくして成長なし』『失敗なくして成功なし』

みどりの寺子屋は学習を通じて、自分で考え、自分で決断し、自分で行動する力を身につける場所です。また、人から信頼され、愛される人間性を鍛える場所です。あなたの力であなたの幸せな人生をつかむために。

お金を払っているのだから何をやってもいい、ということはありません。人としてのマナーと約束です。

通常レッスンについて

- ①5分前、10分前行動を心がけましょう。15分以上早く来るのはやめましょう。早すぎは相手に迷惑です。
- ②遅刻や欠席をする時は、わかった時点で、自分で連絡をしましょう。電話が望ましいですがメールでも構いません。
- ③自転車は道路側の自転車置き場に奥から順に置きましょう。傘は玄関外、ドアに向かって右下のスペースです。
- ④わからないときには自分から先生たちに質問しましょう。自分から相手に声をかける練習をしてください。
- ⑤トイレはノック、挨拶をしてから。必ず座って用を足しましょう。19時45分～20時15分は使用禁止です。
- ⑥アメを舂めるのはいいですが、噛むことは禁止です。お菓子などを食べながらの勉強は禁止です。
- ⑦レッスン後、自分が使った机の上は自分で綺麗にしましょう。次に使う人のことを大切にしてください。
- ⑧自分のゴミは自分で持ち帰ってください。レッスン後は速やかに帰宅しましょう。
- ⑨教材は原則自分で用意します。寺子屋の教材は自由に使えますが、書き込みは禁止。コピーは10枚まで対応。

振替レッスンについて

- ①週1回レッスンの人は月2回まで。週2回レッスンの人は月4回までです。
- ②振替をする時は、わかった時点ですぐに連絡をしましょう。連絡は自分でしましょう。
- ③各曜日、時間の生徒数はホームページ、メンバー用ページの【予定表】を確認してください。

お月謝について

- ①お月謝は可能な限り保護者の方と一緒に準備しましょう。なるべくおつりのないようお願いします。
 - ②お月謝を持ってきたときはレッスン前に緑川に渡しましょう。
 - ③お月謝袋は原則として、月初めのレッスン時に渡します。
 - ④お月謝締切は毎月20日です。遅くなる場合は必ず自分で連絡をしましょう。
- ※お月謝は年間(45回)で計算しています。月3回の月も5回の月もお月謝は変わりません。

その他

- ①レッスン中、通学中の怪我や病気は、できる限りの応急処置はしますが、医療費等は自己負担となります。
- ②他の生徒さんに迷惑をかける行為が続き、改善されない場合はご相談の上、退会していただくことがあります。
- ③退会する場合は1カ月前に申し出てください。

みどりの寺子屋の心得と日頃の取り組み

寺子屋は『わからない部分を解決する場所』、『自分の足りない部分を知り、受け入れ、具体的な改善の方法を学ぶ場所』、『勉強の仕方や習慣をつけるためのきっかけを作る場所』、『心落ち着かせ、集中力をつける場所』、『心配事や悩み事を相談し、解決する場所』、『なりたい自分をイメージし思いを膨らませ、頑張る力を育てる場所』、『目的や目標の立て方、具体的な努力の方法を学ぶ場所』、『趣味や得意を伸ばす場所』、『学ぶことの意味や楽しさを知る場所』、『できないことをできるようにするための場所』、『自分のペースで自分の目的に合わせて学ぶ場所』…です。寺子屋では、あなたが将来自立し、自分の力で幸せをつかむための力（学力・試行錯誤力・生活力・失敗力・表現力・コミュニケーション力・モラル）をつけるために必要な、たくさんの方の力を学ぶことができます。

日々、以下のことを実践してください。練習です。これらの積み重ねによってみどりの寺子屋の目指す、『自分で考え、自分で決断し、自分で行動する力』、『人から信頼され愛される人間性』が身についていき、結果として『自立して生きていく力』、『社会に貢献する力』、『自分で幸せをつかみ取る力』が身につくと確信しています。

脳や体の仕組みを考えると、これらは生涯にわたって実践するべきことです。教育とは『共育』です。あなただけでなく、ご家庭のみんなで実践してください。子どもは身近な大人をモデルにして成長します。大人が努力しなければ子どもも努力するようにはなりません。共に育ち、常にお互いを高め合うことを大切に。より良く生きるために、より良い社会にするために。できなくても構いません。失敗しても構いません。少しずつでいいのです。できる限りでいいのです。意識して取り組むことが大切です。保護者の方にも確認してもらい、日々練習しましょう。

① 積み重ねを大切にすること

寺子屋に通っているだけで成績が上がる、学力がつく…。そんなことはありません。スポーツなどと同じように1回練習しただけで力がつくわけではありません。もちろん寺子屋でも練習できますが、寺子屋で頑張るだけでは足りません。寺子屋に加えて学校や家庭でたくさん練習するからこそ力がつくのです。筋トレやダイエットと同じです。すぐに成果が出たり、力がついたり、お金を払えばすぐに手に入る…。そんな都合の良いことはありません。Step by step(一步一步)積み重ねの意識を持ってください。誰かにやってもらうものではありません。あなたがやるのです。

② 失敗の練習をすること

人には自分を守ろうとする機能があります。ですから失敗して痛い思いはしたくない、と考え、失敗は悪いこと、とあってしまいがちです。ですが、痛い思いをして、「もうこんな思いをしたくない！」と思うから、痛い思いをしないためにどうすればいいのか試行錯誤して努力するようになり、結果的に成長することになるのです。困難を乗り越える努力なくして成長などありえないことです。自分を守る機能に負けて、やってもいけないのにできない、などとやらない理由を作り出すべきではありません。どうして失敗したのか考え、どんな力が足りなかったのかを素直に受け入れること。どう考え取り組むべきか具体的な方法を考え、成功に向かって努力を重ねる…。その一連の過程の中で人は成長し、強くなります。Pain is temporary, winning is forever. (痛みは一瞬に過ぎない。手にした勝利は永遠のものだ。)。失敗を恐れず、チャレンジする姿勢を大切にしてください。

③ 苦しいときは、成長している最中だ、と考えること

昆虫はさなぎから羽化するとき、命をかけて成虫へと成長します。成長は必ず痛みを伴うものなのです。だから苦しいときは、『今まさに成長している最中。明けない夜はない。止まない雨はない。乗り越えて成長しよう！』と考えてください。困難はその人に乗り越えられるからこそ与えられるものです。困難は成長のチャンスなのです。欲しいものを得るためにはそれ相応の努力と犠牲を伴うものなのです。この絶対的な法則を受け止めてください。

④ 自分は必ずできる、と決めること

「私はどうせ変わらない…」と**思**っている人は**絶**対に**変**わりません。でも「**変**わりたい！」と**思**うことができれば**必**ず**変**わる**こ**とができます。脳は**そ**ういう**仕**組**み**になっ**て**います。できない、と**決**め**つ**けて**し**ま**う**のは、**傷**つきたくないから、**で**きな**か**つた**と**きに**自**分を**正**当**化**する**た**めです。自分を守る**機**能が**過**剰に働いている**状**態です。あなたは、**あ**なたが**思**った**通**りの人になるのです。根拠は**い**りません。できる！と**決**め**つ**ける**練**習をしてください。吸**収**しよう！身**に**つけよう！できるよ**う**にな**っ**てや**ろ**う！力**を**つけよう！と**思**うから**こ**そ、**そ**の**通**りになるのです。どんな**優**秀な先生に**指**導されても本人が**そ**の**気**にならなければ**絶**対に**変**わりません。どんな**環**境でも、いつでも**あ**なた**次**第なのです。あなたの**考**え**方**があなたの**人**生を**決**めるのです。

⑤ 物事をプラスに考えること

「**雨**が降**っ**ている。嫌**だ**な…」**雨**が**た**だの**現**象に**過**ぎません。そこに**意**味**付**けをするのは**あ**なた**自**身です。勉**強**が嫌**だ**、と**決**め**つ**けているのも**自**分**自**身なのです。嫌**だ**、と**文**句を**言**い**愚**痴を**言**った**と**ころで**何**も**変**わりませんし、**ま**わりの人**が**嫌**な**思**い**を**し**ます。それ**ば**か**り**か、**マ**イ**ナ**スな**考**え**方**や**発**言は**自**分の**パ**フ**ォ**ー**マ**ン**ス**を**下**げ**て**し**ま**う**こ**とが**研**究の**結**果でも**わ**か**っ**て**い**ます。どう**せ**やる**の**なら、**プ**ラ**ス**に**考**え**る**べきです。勉**強**だけ**で**は**な**く、**あ**ら**ゆ**る**場**面**で**、**好**き**嫌**い**関**係**な**く、**常**に**物**事**を****プ**ラ**ス**に**考**え**る****練**習**を**して**く**だ**さ**い。何**事**も**始**め**か**ら**で**きる**人**など**い**ません。どんな**こ**とも**練**習**や**訓**練**の**積**み**重**ね**に**よ**っ**て**で**きる**よ**う**に**なる**の**です。私**は****マ**イ**ナ**ス**思**考**だ**から…、と**決**め**つ**けて**は**い**け**ません。練**習**すれば**い**い**の**です。**プ**ラ**ス**思**考**は**誰**も**が**練**習**して**身**に**つ**け**ら**れる**よ**う**に**なる**も**の**で**す。

⑥ 自分のことは自分でやること

寺子屋は、**あ**なたの**こ**とを**大**切**に**し、**ア**ド**バ**イ**ス**し、**勇**気**づ**け、**具**体**的**な**努**力**の**方法**を**教**え**、**サ**ポ**ー**トする**こ**とは**い**くらでも**で**きます。でも**一**歩**を**踏**み**出**し**、**実**際**に**やる**の**は**あ**なた**に**しか**で**き**な**い**こ**と**で**す。なんでも**与**えて**ら**える、なんでも**や**って**ら**える、**い**う**感**覚は**少**し**づ**つ**捨**て**て**く**だ**さ**い**。最**後**は**自**分**で**やる**の**だ、**い**う**意**識**を**持**っ**て**く**だ**さ**い。あなたの**幸**せは**あ**なたの**力**で**つ**か**む**もの**な**のですから。日頃**か**ら**ど**んな**こ**とでも**自**分の**こ**とは**自**分**で**やる**練**習**を**して**く**だ**さ**い。社会**で**は**自**主**性**が**求**め**ら**れます。自**分**の**こ**とを**自**分**で**やる**か**ら**責**任**感**が**育**ち、**責**任**感**が**育**つ**か**ら**こ**そ、**自**主**性**も**育**つ**の**です。自**立**して**自**分**の**力**で**生き、**自**分**で**幸**せ**を**つ**か**み**取**る**力**を**つ**け**る**た**めに。

⑦ 目的、目標を持つこと

脳は**目**的**や**目**標**が**あ**ると**そ**の**達**成**に**向**か**つて**力**を**発**揮**し**ます。達**成**への『**思**い』が**強**ければ**強**い**ほ**ど、**よ**り**そ**の**力**は**大**き**な**ります。目的**や**目**標**が**な**ければ**脳**は『**楽**をする**こ**と(自**分**を守る**こ**と)』を**目**標**と**して**し**ま**い**ます。生命**活**動の**維**持**に**力**を**注**ぐ**た**め**、勉**強**も**運**動も**何**も**し**た**く**ない**状**態**に**な**っ**て**し**ま**い**ます。『**こ**う**な**り**た**い！』『**こ**う**し**た**い**！』と**強**く**思**う**か**ら**こ**そ、**そ**の**達**成**に**向**け**て**脳**が**力**を**発**揮**す**る**の**です。な**れ**る**か**ど**う**か、**で**は**な**く、**や**り**た**い**か**ど**う**か、**を**考**え**る**こ**と**で**す。自**分**が**何**を**し**た**い**の**か**、**ど**う**な**り**た**い**の**か、**ど**んな**こ**とでも**い**い**の**です。具**体**的**な**目的**や**目**標**を**明**確**に**イ**メ**ージ**す**る**こ**と**で**す。そう**す**れば、**そ**の**達**成**の**た**め**に**何**が**必**要**な**の**か**、**ど**んな**努**力**が**必**要**な**の**か**が**見**え**る**よ**う**に**な**っ**て**き**ます。キ**ー**ワ**ー**ドは、**自**分**で**決**め**る**こ**と、**で**す。今**す**ぐ**決**める**必**要**は**あ**り**ま**せ**ん。常**に**意**識**して**考**え**る**よ**う**に**す**る**練**習**を**する**こ**と**が**大**切**です。どんな**こ**とでも**練**習**す**る**か**ら**こ**そ**で**きる**よ**う**に**なる**の**です**か**ら。

⑧ 最後までやり切ること

苦**し**く**な**つた**り**面**倒**にな**つ**た**り**して**途**中**で**あ**き**ら**め**ると、**脳**は『**苦**しく**な**つたら**あ**き**ら**めて**い**い』**い**う**こ**とを**学**んで**し**ま**い**ます。自**分**で**決**めた**こ**とを、**ど**んな**に**小**さ**な**事**でも**最**後**ま**で**や**り**切**る**練**習**を**して**く**だ**さ**い。

⑨ 当たり前前（あ）の（まえ）ことを当たり前前（あ）の（まえ）にやること

優秀な成績、高い学力、レベルの高い学校は、あなたの可能性や選択肢を広げてくれることはあっても、あなたを直接幸せにする力はありません。自分の力を使って自分の力で自分の人生を創るのです。それにはあらゆる力が必要（ひつよう）です。勉強さえできれば、成績さえ良ければ、運動さえできれば、という考え方は少しずつ捨ててください。

社会では人と心地よいコミュニケーションをとることが重要（じゅうよう）です。そこで大切なのは人間性（じんげい）です。挨拶、時間や約束を守る、人や物や自然を大切に（たいせつ）する、失敗したら素直（すなお）にごめんなさいを言う…。当たり前前（あ）の（まえ）のことを当たり前前（あ）の（まえ）にやる力を鍛（たく）え、積み重ねることによって、人から信頼（しんらい）され愛（あい）される人間性（じんげい）を育てましょう。

心を込めて挨拶をしたのに無視（むし）されたらどう思いますか？そこから生まれた感情（かんじょう）が『思い』です。『思い』は当たり前前（あ）の（まえ）のことを当たり前前（あ）の（まえ）にやることによって膨（ふく）らんでいくのです。そもそも当たり前前（あ）の（まえ）のことすらできないのに、いったい何が（なに）できるのでしょうか？どんなすごいことができるのでしょうか？

目的（もく）や目標（ちく）がない…、という人はまずは当たり前前（あ）の（まえ）のことを当たり前前（あ）の（まえ）にやることを積み重ねてください。『思い』が膨（ふく）らめば目的（もく）や目標（ちく）が見えてくるはず（はず）です。

⑩ 周り（まわ）の（ひと）を大切（たいせつ）にすること

人を大切に（たいせつ）にするからこそあなたも大切に（たいせつ）されるようになります。ミラーの法則（ほうそく）です。人を悪（わる）く言えばあなたも悪（わる）く言（い）われます。そもそも私たちは他人（たにん）を悪（わる）く言（い）えるほど偉（えい）く、すごい人（ひと）なんでしょうか？あの人（ひと）は嫌（いや）な人（ひと）だと思（おも）ってしま（い）うのは仕方（しかた）がないこと（こと）です。また、批判（ひはん）すること（こと）自体（じたい）は悪（わる）いこと（こと）ではない（ではない）でしょう。でも嫌（いや）だと思（おも）っても口（くち）に出（だ）すべき（べき）ではありませんし、他人（たにん）を批判（ひはん）するにふさわ（さわ）しい言（い）動（どう）や努（どりょく）力（りき）ができる人（ひと）物（ぶつ）である（である）べき（べき）だと思（おも）います。

周り（まわ）の（ひと）人（ひと）なく（なく）して私（わたし）たち（たち）は成（な）り立（た）ちませ（ませ）ん。自分（じぶん）を理（り）解（かい）し（し）て（て）もら（ら）い（い）たい（たい）の（の）なら（ら）ま（ま）ず（ず）周（しゅう）り（り）の（の）人（ひと）を理（り）解（かい）する（する）こと（こと）です。未（み）熟（じゆく）だから（から）こそ、謙（けん）虚（こ）に自（じ）分（ぶん）を鍛（たく）え（え）る姿（すがた）勢（せい）を大（だい）切（せつ）に（に）し（し）ま（ま）し（し）ょう（しょう）。身（み）近（ぢか）な（な）人（ひと）を大（だい）切（せつ）に（に）し（し）ま（ま）し（し）ょう（しょう）。小（こ）さ（さ）な（な）事（こと）こ（こ）そ（そ）丁（てい）寧（ねい）に（に）心（こころ）を込（こ）め（め）て（て）。

⑪ 考（かんが）え（え）方（か）を（を）変（か）え（え）る（る）こ（こ）と（と）に（に）力（ちから）を（を）注（そそ）ぐ（ぐ）こ（こ）と（と）

現在の結果（げんざい）はあなた（あなた）の過（か）去（こ）の努（どりょく）力（りき）が形（かたち）とな（な）った（た）も（も）の（の）です（です）。今（いま）の努（どりょく）力（りき）は未（み）来（らい）の結（けっ）果（か）へ（へ）と（と）つ（つ）な（な）が（が）り（り）ま（ま）す（す）。良（よ）い（い）結（けっ）果（か）で（で）な（な）か（か）つ（つ）た（た）の（の）ら（ら）い（い）ら（ら）ば（ば）、そ（そ）れ（れ）は（は）何（なに）か（か）原（げん）因（いん）が（が）あ（あ）る（る）か（か）ら（ら）で（で）す（す）。あ（あ）な（な）た（た）の（の）力（ちから）が（が）不（ふ）足（そく）し（し）て（て）い（い）た（た）の（の）か（か）も（も）し（し）れ（れ）ま（ま）せ（せ）ん（ん）。努（どりょく）力（りき）の（の）方（か）法（ほう）や（や）量（りょう）が（が）不（ふ）足（そく）し（し）て（て）い（い）た（た）の（の）か（か）も（も）し（し）れ（れ）ま（ま）せ（せ）ん（ん）。そ（そ）れ（れ）は（は）何（なに）か（か）が（が）不（ふ）足（そく）し（し）て（て）い（い）た（た）、と（と）い（い）う（う）だ（だ）け（け）の（の）こ（こ）と（と）で（で）あ（あ）り（り）、誰（たれ）か（か）の（の）せい（せい）でも（でも）あ（あ）り（り）ま（ま）せ（せ）ん（ん）し（し）、あ（あ）な（な）た（た）の（の）努（どりょく）力（りき）が（が）否（ひ）定（てい）さ（さ）れる（る）わ（わ）け（け）でも（でも）あ（あ）り（り）ま（ま）せ（せ）ん（ん）。結（けっ）果（か）を（を）人（ひと）や（や）環（かん）境（ぎょう）の（の）せい（せい）に（に）し（し）た（た）と（と）こ（こ）ろ（ろ）で（で）、周（まわ）り（り）が（が）悲（かな）しい（しい）思（おも）い（い）を（を）する（する）だ（だ）け（け）で（で）何（なに）も（も）い（い）い（い）こと（こと）は（は）あ（あ）り（り）ま（ま）せ（せ）ん（ん）。変（か）え（え）ら（ら）れ（れ）ない（ない）他（た）人（じん）や（や）環（かん）境（ぎょう）を（を）変（か）え（え）る（る）こ（こ）と（と）に（に）力（ちから）を（を）注（そそ）ぐ（ぐ）の（の）で（で）な（な）く（く）、い（い）く（く）ら（ら）でも（でも）変（か）え（え）る（る）こ（こ）と（と）が（が）で（で）き（き）る（る）自（じ）分（ぶん）を（を）変（か）え（え）る（る）こ（こ）と（と）に（に）力（ちから）を（を）注（そそ）ぐ（ぐ）べ（べ）き（き）で（で）す（す）。そ（そ）れ（れ）に（に）は（は）考（かんが）え（え）方（か）を（を）変（か）え（え）る（る）こ（こ）と（と）で（で）す（す）。自（じ）分（ぶん）の（の）考（かんが）え（え）が（が）正（ただ）しい（しい）と（と）決（き）め（め）つ（つ）け（け）ない（ない）こ（こ）と（と）で（で）す（す）。あ（あ）な（な）た（た）の（の）考（かんが）え（え）方（か）が（が）変（か）わ（わ）れ（れ）ば（ば）あ（あ）な（な）た（た）の（の）行（こう）動（どう）が（が）変（か）わ（わ）り（り）ま（ま）す（す）か（か）ら（ら）。

⑫ 健康（けんこう）に（に）心（こころ）を（を）配（くば）ること

健康（けんこう）な（な）体（からだ）あ（あ）っ（つ）て（て）こ（こ）の（の）物（もの）事（ごと）を（を）成（な）し（し）遂（と）げ（げ）る（る）こ（こ）と（と）が（が）で（で）き（き）ま（ま）す（す）。運（うん）動（どう）や（や）ス（スポーツ）ポ（ポ）ーツ（ーツ）を（を）通（とお）し（し）て（て）生（しょう）涯（がい）に（に）わ（わ）た（た）つ（つ）て（て）体（からだ）を（を）鍛（たく）え（え）な（な）が（が）ら（ら）楽（たの）し（し）む（む）力（ちから）、健（けん）康（こう）を（を）維（い）持（ぢ）する（する）力（ちから）は（は）と（と）て（て）も（も）重（じゅう）要（よう）で（で）す（す）。健（けん）全（ぜん）な（な）精（せい）神（しん）は（は）健（けん）全（ぜん）な（な）肉（にく）体（たい）に（に）宿（しゆく）り（り）ま（ま）す（す）。食（しょく）事（じ）、栄（えい）養（やう）、睡（すい）眠（みん）…。あ（あ）ら（ら）ゆる（ゆる）要（よう）素（そ）を（を）整（ととの）え（え）る（る）こ（こ）と（と）が（が）ひ（ひ）つ（つ）よ（よう）う（う）で（で）す（す）。ど（ど）ん（ん）な（な）こ（こ）と（と）でも（でも）そ（そ）う（う）で（で）す（す）が（が）、簡（かん）単（たん）に（に）手（て）に（に）入（はい）る（る）も（も）の（の）で（で）あ（あ）り（り）ま（ま）せ（せ）ん（ん）。規（き）則（そく）正（ただ）しい（しい）生（せい）活（かつ）習（じゅう）慣（かん）が（が）で（で）き（き）ない（ない）のに（に）、学（がく）習（じゅう）習（じゅう）慣（かん）な（な）ど（ど）で（で）き（き）る（る）は（は）ず（ず）は（は）あ（あ）り（り）ま（ま）せ（せ）ん（ん）。自（じ）分（ぶん）を（を）鍛（たく）え（え）る（る）と（と）い（い）う（う）こ（こ）と（と）は（は）、学（がく）力（りき）だ（だ）け（け）で（で）な（な）く（く）、あ（あ）ら（ら）ゆる（ゆる）分（ぶん）野（や）の（の）あ（あ）ら（ら）ゆる（ゆる）力（ちから）を（を）高（たか）め（め）る（る）こ（こ）と（と）が（が）大（だい）切（せつ）だ（だ）、と（と）い（い）う（う）意（い）識（しき）を（を）持（も）つ（つ）て（て）く（く）だ（だ）さ（さ）い（い）。楽（らく）を（を）し（し）て（て）何（なに）か（か）を（を）得（え）る（る）こ（こ）と（と）で（で）き（き）ま（ま）せ（せ）ん（ん）。負（ふ）荷（か）を（を）か（か）ける（る）こ（こ）と（と）な（な）く（く）し（し）て（て）成（せい）長（ちやう）する（る）こ（こ）と（と）な（な）ど（ど）あ（あ）り（り）ま（ま）せ（せ）ん（ん）。こ（こ）れ（れ）ら（ら）の（の）原（げん）理（り）原（げん）則（そく）を（を）理（り）解（かい）し（し）て（て）く（く）だ（だ）さ（さ）い（い）。